

○ 皆さん、おはようございます。新しい年が明けました。今年もよろしくお祈りします。

○ まず初めに1月1日に石川県を中心に大きな地震がありました。（能登半島地震）被害を受けられた方々に心からお見舞い申し上げます。関係する方々は本当に大変な思いをされていることと思いますが、できるだけ早い復興を願いたいと思います。

埼玉県でも大きな揺れを感じました。皆さんはその時どこにいて、どんな対応をしたでしょうか。学校でも防災訓練を行っていますが、改めて、家にいる時、外出している時の避難対応、また家族との連絡方法など確認しておいてください。

○ さて、昨年は（学校としては1，2学期）今までのコロナの制限があった状況からコロナ前の状況に近づきつつある環境となり、行事も計画通り実施できました。今年もまだコロナやインフルエンザの心配もありますが、感染に注意しながら元気に学校生活を送れること願っています。

（スライド2）

○ それでは、今年の干支は辰（たつ）です。

（スライド3）

○ 辰年は十二支の中で唯一、架空の生き物です。

十二支に辰年が入った理由は諸説あるようですが、1つは、もともと辰ではなくワニだったという説です。中国では龍という漢字はワニという意味も持っており、本来は辰ではなくワニの意味で使われたという説です。

もう1つの説は、辰は中国では非常に縁起の良い生き物であり、権力を意味する動物だということです。干支の考え方を広めるために、縁起が良く神聖なイメージがある辰を十二支に選んだという説もあります。

（スライド4）

○ 辰年はどんな年？

・ 政治の大きな変化が起きることが多い年

戊辰戦争（1868）、日露戦争（1904）、戦後5回の辰年に3回の総選挙。

ロッキード事件（1976）・リクルート事件（1988）の発覚。

(スライド5)

それ以外では

- 1964年 東京オリンピック開催 東京モノレール開業 東海道新幹線開業
- 1976年 アントニオ猪木 vs モハメド・アリ異種格闘技戦、映画「犬神家の一族」
- 1988年 青函トンネル、瀬戸大橋開業
- 2000年 2000円札発行、「おっはー」が新語・流行語大賞
- 2012年 東京スカイツリー開業、白岡町が市制施行→白岡市に

(スライド6)

2024年辰年は、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になると言われています。また、辰年にさらなる努力をすることで、成功にスピード感を持って近づける年となるようです。

2023年卯年は準備の年でしたが、2024年はその準備した結果が実を結ぶ年となります。

新たな成功を目指して、何かにチャレンジするのに最適な年です。

皆さんも是非、何か新しいことに挑戦してほしいと思います。

(スライド7)

ちなみに、辰年生まれの著名人には（敬称略）

【1952年生まれ：72歳】

三浦友和、中島みゆき、桃井かおり、さだまさし、風吹ジュン、小柳ルミ子、水谷豊、浜田省吾

【1964年生まれ：60歳】

真矢みき、薬師丸ひろ子、温水洋一、阿部寛、堤真一、近藤真彦、内村光良、高島礼子、稲葉浩志、山口智子、杉田かおる

【1976年生まれ：48歳】

庄司智春、中谷美紀、hitomi、木村佳乃、森山直太朗、綾小路翔、井ノ原快彦、井川遥、山本耕史、観月ありさ、瀬戸朝香、小雪

【1988年生まれ：36歳】

佐々木希、榮倉奈々、黒木メイサ、新垣結衣、加藤ミリヤ、吉高由里子、戸田恵梨香、堀北真希、菜々緒、大島優子

【2000年生まれ：24歳】

浜辺美波、鈴鹿央士 などがいます。

(スライド8)

○ それでは、新年にあたり、皆さんは、今年一年どのように過ごしたいか、どんな夢をかなえようか決めましたか。

(スライド9)

○ 今日は「夢をかなえるゾウ」という本の中からお話したいと思います。今から随分前（1作目は2007年発行）に出された本ですが、続編も出されていて、テレビでドラマ化もされています。

(スライド10)

○ このように本校の図書館にもあります。現在借りている人もいます。

(スライド11)

○ その内容ですが、自分の人生を変えたいと思っているサラリーマンが、関西弁のインドの神様ガネーシャから与えられた様々な課題を実践し、身につくまで続けるというものです。いわゆる自己啓発本と呼ばれるジャンルです。

○ 課題は、全部で29あって、どれも簡単で当たり前のことですが、続けることが難しい課題です。課題はこれです。

(スライド12・13)

- 1「靴を磨く」2「コンビニでお釣りを募金する」
- 3「食事を腹八分におさえる」4「人が欲しがっているものを先取りする」
- 5「会った人を笑わせる」6「トイレ掃除をする」7「まっすぐ帰宅する」
- 8「その日頑張れた自分をホメる」9「一日何かをやめてみる」
- 10「決めたことを続けるための環境を作る」11「毎朝、全身鏡を見て身なりを整える」
- 12「自分が一番得意なことを人に聞く」13「自分の苦手なことを人に聞く」
- 14「夢を楽しく想像する」15「運が良いと口に出して言う」16「ただでもらう」
- 17「明日の準備をする」18「身近にいる一番大事な人を喜ばせる」
- 19「誰か一人のいいところを見つけてホメる」20「人の長所を盗む」
- 21「求人情報誌を見る」22「お参りにいく」
- 23「人気店に入り、人気の理由を観察する」24「プレゼントをして驚かせる」
- 25「やらずに後悔していることを今日から始める」26「サービスとして夢を語る」
- 27「人の成功をサポートする」28「応募する」29「毎日、感謝する」

○ そして、この最後の29番目の課題、「毎日、感謝する」が一番のポイントかなと思います。少し引用してみると、

(スライド14)

「自分の中に足りんと感じていることがあって、そこを何かで埋めようとするんやなくて、自分は十分に満たされている、自分は幸せやから、他人の中に足りないことを見つけ、そこに愛を注いでやる。・・・自分らは、お金も、名声も、地位も、名誉も、自分で手に入れると思ってるかもわからんけど、ちゃうで。むしろ逆やで。お金は他人がお前にくれるもんやろ。名声は、他人がお前を認めたからくれるもんやろ。全部、他人がお前に与えてくれるもんなんや」

(スライド15)

「身の回りにあるもの、友達や、恋人、親、日々出会う人、動物、空気や水、緑、それもこれも全部、自分が生きるために存在してくれてるもんや。当たり前のようにそこにあるけど、ほんまは有り難いものなんや。

朝起きた時でも、寝る前でも、いつでもええ。

親にでも、ともだちにでも、ものにでもええ。

世界をかたちづくっている何でもええから、感謝するんや。

足りてない自分の心を「有り難う」で言葉で満たすんや。

ありがとう、みんなのおかげで私は満たされています。幸せです。そうやって感謝するんやで」

○ そして、ガネーシャの課題を、続けた平凡なサラリーマンは、くじけそうになってもガネーシャの言葉を思い出しながら、ゆっくりと前進し、自分の夢をかなえた。という話です。

(スライド16)

○ どのような立場の人でも、この世の中を自分一人で生きていくことはできません。人生に必要なものは、**感謝と思いやり**だと思います。夢・目標をかなえるためには必要なことだと強く感じます。

○ 誰にでもできる簡単なことを、感謝してそしてやり続ける。それが夢をかなえる、実現する方法なのではないかと思います。

(スライド17)

○ この「感謝」ですが、皆さんも日頃からいろいろな形で感謝していると思いますが、改めて触れてみたいと思います。

「心の中だけで感謝をしても、相手には伝わらない。

感謝は言葉にしてこそ、初めて伝わる。感謝を伝える⇒ありがとう」

(スライド18)

### 1 すぐに「ありがとう」と伝える

何かをしていただいたら、すぐにお礼を伝える。

笑顔で相手の目を見ながら、明るい声で、語尾まではっきりと、「ありがとう」としっかり伝えるのがポイント。

### 2 「ありがとう」の出し惜しみはしない

単に、「ありがとう」と伝えるよりも、「ありがとう、本当に助かりました。ありがとうございます！」などと感謝の言葉は、ダブルで伝える。出し惜しみをしない。その方が、より感謝が伝わる。

### 3 「ありがとう」は、多少しつこく伝えてもいい

「ありがとう」の感謝から会話を始める。

最初なので印象に残る。相手にとっては「お礼を言われた」ことでコミュニケーションが始まるのはうれしい。感謝は多少しつこくても内心はうれしいもの。

○ 「感謝」に関係する言葉をいくつか紹介して終わりにします。

(スライド19)

- ・「感謝の心が人を育て、感謝の心が自分を磨く」(作者不明)
- ・「『感謝する心』は人間社会のなかで心穏やかに生きる最高の発明品」  
(斎藤茂太：精神科医・随筆家)
- ・「感謝の心が高まれば高まるほど、それに正比例して幸福感が高まっていく」
- ・「『ありがとう』を言う方は何気なくても、言われる方はうれしい、『ありがとう』これをもっと素直に言い合おう」(松下幸之助：パナソニック創業者)
- ・「感謝の心を持つことは、そういう小さな幸せを手にするチャンスをたくさん作ってくれる」(長友佑都：サッカー選手)
- ・「『ありがとう』を言える人間になりなさい。『ごめんなさい』を言える人間になりなさい。嘘をつくような人間にならないこと」(いかりや長介)

(スライド20)

○ 最後になりますが、1年締めくくりの学期です。何にもしなければあっという間に過ぎてしまいます。

今年の目標を定め、しっかりそれに向かって準備をし、努力をすることで夢・目標に近づくとおもいます。

○ 特に3年生はあと少しをどのように過ごしていくかが大切です。  
一日一日を大切に過ごしてください。

○ それでは、今年が皆さんにとっても越谷南高校にとっても輝かしい一年になることを祈念して講話とします。

